



# 身障秋田

発行人／社会福祉法人 秋田県身体障害者福祉協会会長 大島 恭介  
事務局／秋田市旭北栄町1-5 TEL／(018) 864-2780 FAX／(018) 864-2781 平成11年1月1日発行

## 年頭の「あいさつ」

秋田県身体障害者福祉協会  
会長 大島 恭介

新年明けましておめでとうございませう。

会員の皆様にはは、ご家族お揃いで新しい年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

私こと、昨年の役員改選により会長の要職を担うことになりました。浅学非才な私ごときにこの大任を努められるかどうか、一抹の不安があります。引受けた以上役員始め皆様方のご指導とご支援を賜りながら、誠心誠意微力ながら邁進していく決意しておりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、すべての障害者が、健常者と共に生活をし、各種の活動に参加することができる地域社会の実現は、私達障害者にとって切なる願いであると思えます。

これまでに、県の新総合発展計画の前期計画及び後期計画に基づいて各種の施策が推進され、障害者福祉の増進が図られており、障

害者に対する県民の理解と認識も次第に高まりつつありますが、しかし障害者の高齢化や重度化の進行、並びに社会経済の情勢の変化等、障害者を巡る環境は尚一層厳しさを増してきていると思えます。

当身体障害者福祉協会としては、これらの課題解決に向けて、障害者問題に対する県民の理解と協力を求めると共に、各種団体等と連携を深めながら、障害者の自立更生と社会参加活動の促進を図ると共に、障害者福祉向上の為に事業活動を推進するものであります。

皆さんもご承知の通り、「心身障害者対策基本法」の一部を改正する法律案」が平成五年十一月に参議院本会議に於いて可決成立し、法律名も「障害者基本法」に改められ、また、その後、身体障害者対策が県より市町村に移行されました。各市町村が身近でよりキメ細やかな対策をとるための障害者計画を作成する際に、市町村に在籍している障害者自身が積極的に計画に参画すると共に、市町村の計画推進にあたり、関係行政機関との密接なる連携を図り、障害者福祉の向上の為に寄与されること

を望みます。

平成十二年より実施される介護保険も、市町村で扱われますが、介護保険制度の仕組みは非常に複雑であり、市町村の障害者協会が関係機関と連携を図り、障害者を取り残されないよう運動していく必要があると思えます。

昨年の理事・評議員の研修会は座談会方式で、座長に工藤副会長が務め、県北地区・工藤一郎氏、中央地区・渡部昭一氏、県南地区・沼沢幸一氏の三名が各地区協会の動向と問題点、県協会に対しての要望等発表され、その後質疑応答には活発な意見交換となり、今後の協会の運営に際しては有意義な研修会であったと思えます。また、研修会で提案されました今後の協会のよりよい運営のために、運営協議会若しくは運営委員会を設置した方がよいのではないかとの意見でしたので、今後検討しそのようにしたいと思っております。終わりに、会員皆様のご多幸と御健勝並びに各市町村協会のご活躍と益々の発展を祈念して年頭のご挨拶といたします。

かながわ・ゆめ大会  
秋田県選手大活躍

第三十四回全国身体障害者スポーツ大会（かながわ・ゆめ大会）が十一月七日、八日の二日間、横浜国際総合競技場を主会場に開催されました。

全国から選手・役員約二、四〇〇名が参加しました。秋田県からは選手・役員二十四名が参加し、このうちの選手十二名は、それぞれの種目で大活躍をし、金メダル七個、銀メダル八個、銅メダル三個、敢闘賞メダル一個という輝かしい記録を打ち立て、楽しい思い出を胸に帰県しました。

出場選手成績表

氏名	住所	出場種目	順位	出場種目	順位
高階正人	秋田市	1,500m	1(大会新)	400m	1位
藤原忠伸	秋田市	200m	5位	卓球	
小松亮一	合川町	ソフトボール投	6位	100m	3位
鈴木 誠	上小阿仁村	ソフトボール投	4位	走幅跳	2位
原田利治	本荘市	ソフトボール投	3位	水泳(50m自由形)	1位(大会新)
川村 保	秋田市	卓球	2位	走幅跳	4位
高橋健一	湯沢市	砲丸投	3位	100m	5位
小森一昭	秋田市	100m	2位	ソフトボール投	1位
木村 弘	由利町	ソフトボール投	2位	砲丸投	2位
佐渡屋幸美	秋田市	ソフトボール投	1位	砲丸投	1(大会新)
高橋俊子	藤里町	砲丸投	2位	ソフトボール投	2位
多田野和子	雄勝町	砲丸投	2位	ソフトボール投	1位

平成十年「障害者福祉展」  
十二月六日～九日  
秋田県社会福祉会館において開催

障害者福祉展も、今年度で十四回目となりましたが、今年からは身体障害者、知的障害者、精神障害者の三障害合同の実行委員会による実施となりました。

今年も、各地区の身障協会や施設の皆さんから沢山の力作が寄せられ、会場いっぱい展示となりました。

また、作品の展示のほかにお茶のサービス、即売コーナー、福祉機器の展示コーナー、障害者スポーツの体験コーナーなどが設けられ、障害者をはじめ関係者、一般の人達で賑わいました。出品作品数はそれぞれ次のとおりです。

- 身体障害者の部 一五四点
  - 知的障害者の部 二二八點
  - 精神障害者の部 一五七點
- また、身体障害者の展示作品のうち、入賞者は次のとおりです。
- ◇ 秋田県知事賞 ◇  
榎本 幹 (羽後町) 書
  - ◇ 秋田県身体障害者福祉協会会長賞 ◇  
佐々木秀雄 (桐ヶ丘療護園)  
絵画「がくあじさい」
  - ◇ 金賞 ◇  
久保市 昭 (はまなす園)  
写真「小町むすめ」

工藤俊三 (金浦療護園) 手芸「虎」  
奈良毅悦 (秋田市) 絵画「締り音」  
奨励賞 ◇  
佐々木芳隆 (昭和町)

- 写真「夜明け」  
加賀屋敏一 (更生訓練センター) 手芸「木工フォトフレーム」
- 高橋一夫 (中仙町)  
絵画「赫焰曼荼羅」
- 浅利綱男 (秋田ワークセンター) 民芸「時計板」
- 澤石金吾 (井川町)  
絵画「寒山拾得」
- 小西朱美 (愛光園) 手芸「浮世絵」
- 菅原誠一 (昭和町) 民芸「凧」
- 高橋玲子 (千畑町)  
手芸「手作りはんてん」
- 織田節治 (増田町) 民芸品
- 須藤富三 (金浦療護園)  
書「いね刈り」
- 佐々木虎雄 (西仙北町)  
書「千字文」
- 油矢鈴子 (大館市) 陶芸「花瓶」
- 国安光斌 (秋田市) 絵画

三浦湯沢市身障協会会長  
厚生大臣表彰を受賞

去る十一月三日に、湯沢市身体障害者協会会長の三浦太一氏が身体障害者更生援護功労者として厚生大臣表彰を受賞しました。

誠におめでとございました。

身体障害者相談員活動事例集  
の発売について

身障相談員活動事例集が、日身連から出版されました。身障相談員の日々の活動に役立ててもらおうよう購入をおすすめします。申込みは別添申込書により申し込んでください。

平成十年十月三十日付  
「身障秋田」の記事の訂正

○一ページの評議員名のうち大館市の「古屋鶴治」氏は正しくは、「古家鶴治」氏です。

○三ページの平成十年被表彰者名のうち  
秋田県身体障害者福祉協会会長表彰の自立更正功労者として「阿部市五郎(皆瀬村)」氏がもれておりませんでした。

○四ページの海の家・山の家開設施設のうち  
十三番は、正しくは、「あいのの温泉」鶴ヶ池荘、料金も「宿泊(泊二食付)(一〇、〇〇〇円より、日帰り四〇〇円より)です。

以上、おわびして訂正します。